地上デジタルチューナー PRD-BT102-PA1

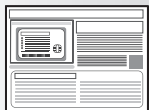
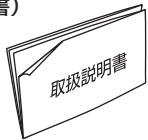
PRODIA 取扱説明書

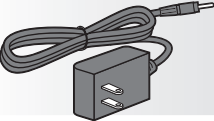
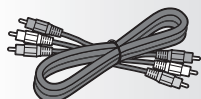
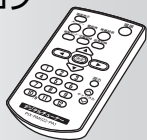
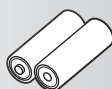
この度は、地上デジタルチューナー「PRD-BT102-PA1」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書（以下、本書）を良くお読みのうえ、正しくお使いください。

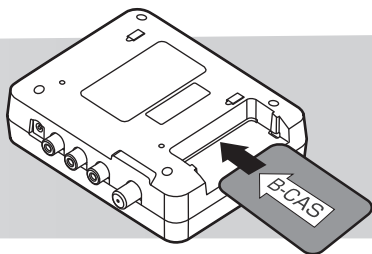
はじめに

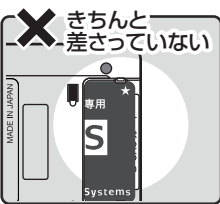
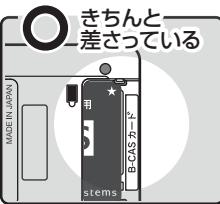
本製品に付属する内容品を確かめてください。

そろっていないときは、弊社ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。

□B-CASカード
（使用許諾契約書 添付）

□取扱説明書
（本書）

□本体

□ACアダプタ

□AVケーブル（1.2m）

□リモコン

□単４乾電池２本

テレビにつなぐ

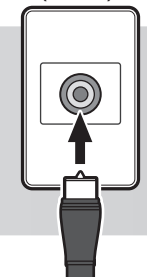
1 B-CAS カードを本体の裏面スロットに差す

※地上デジタル放送の受信にはB-CASカードが必要です。
※B-CASカードを抜き差しするときは、ACアダプタをコンセントからはずして行ってください。
※使用許諾契約書をよくお読みください。

カードの向きに注意して奥まで差し込む

2 アンテナケーブル（別売）をつなぐ

アンテナ端子（壁側）

アンテナから入力 地上デジタル　テレビへ出力 右 音声 左 映像　DC5V

赤　白　黄

別売　付属　付属

アンテナケーブルは付属していません。別途ご用意ください。
お使いのテレビのアンテナケーブルがF型コネクタで接続されている場合は、そのまま付け換えることで、お使いいただけます。

F型コネクタ

F型コネクタ以外の端子で接続されている場合は、整合器などが必要になります。
詳しくは本機をお買い求めいただいた販売店などにご相談ください。

3 AVケーブルをつなぐ

テレビ

※テレビ側の端子は、メーカーによって「ビデオ1」や「外部入力」など、名称が異なります。

4 AC アダプタをつなぐ

※本機のご使用には、必ず付属のACアダプタを使用してください。

コンセント

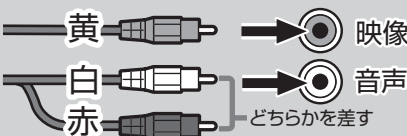
コンセントは、すべてのケーブルを接続してから、最後に差してください。

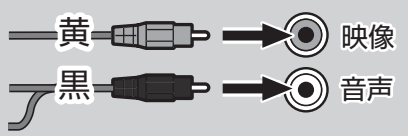
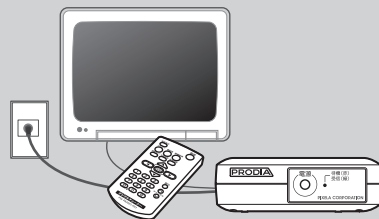
5 電池の向きに注意してリモコンに電池を入れる

※付属の電池は動作確認用のため、通常より早く消耗する場合があります。

入力端子が２つしかない場合

付属のAVケーブルを使う

黄と白／赤（どちらか一方）のケーブルを使用してください。
※この場合、音声は片側モノラルになります。

赤と白のまとまったAVケーブルを使う

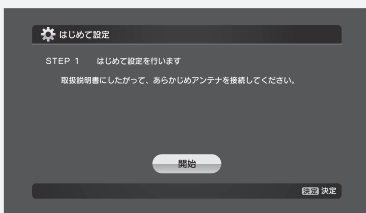
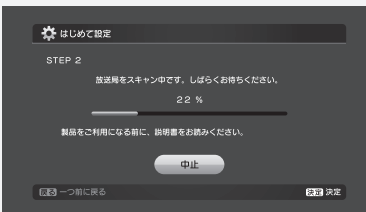
電器店などで販売されている、赤と白のまとまったケーブルを使用してください。
※この場合、音声はモノラルになります。

テレビを見る

本機の電源を入れる前に

□B-CAS カードは本体に差さっていますか？
□ケーブル類は全部つなぎましたか？
□リモコンに電池は入っていますか？

上記のチェック項目が完了したら
①テレビの電源を入れます。
②テレビの入力切換ボタンで、本機とテレビをつないだ入力端子のチャンネルに合わせてください。

※入力切換のチャンネル名は、テレビメーカーによって、「ビデオ1」や「外部入力」など、名称が異なります。

はじめて電源を入れたときは

①リモコン、または本機の電源ボタンを押してください。はじめて本機の電源を入れると、「はじめて設定」の画面が表示されます。

②決定ボタンを押すと、チャンネルスキャンが始まります。

※スキャンには時間がかかる場合があります。完了するまで、しばらくお待ちください。
完了すると自動的に地上デジタル放送の番組画面に切り換わります。

テレビは映りましたか？

スキャンが終わっているのに映らない！という場合は、もう一度、接続に間違いがないか確認し、右欄の「困ったときは」お読みください。

困ったときは

Q. 電源が入らない
A. ●ＡＣアダプタが正しく接続されているか確認してください。

Q. 電源が入っているのに操作できない
A. ●本機の処理中に何らかの原因でエラーが発生すると、そのままの状態で操作できなくなったり、映像が表示されなくなったりする場合があります。その場合は、本機の電源を切ってから、再度電源を入れなおしてください。それでも改善されない場合は、一度、ＡＣアダプタをコンセントから抜いて、電源を入れなおしてください。

Q. 電源を入れてもすぐに映像が表示されない
A. ●本機が映像を受信して表示するまでに、時間がかかる場合があります。

Q. 映像が表示されない
A. ●本機および、テレビの電源が入っているか確認してください。
●テレビの入力設定を、本機を接続した入力に切り換えているか確認してください。
●本書に記載している接続方法を、すべて正しく行っているか確認してください。
●付属のB-CASカードが正しい方向で差さっているか確認してください。

Q. 映像が乱れる・止まる
A. ●アンテナの取り付けなどを確認してください。また、悪天候のときは、映像が乱れることがあります。
●本機とアンテナケーブルおよびテレビが正しく接続されているか確認してください。アンテナケーブルのプラグの中にある芯線が折れていないかも確認してください。
●本機が通電状態のときにB-CASカードを抜き差しすると、放送波を受信できなくなることがあります。この場合は、一度、ＡＣアダプタをコンセントから抜いて、電源を入れなおしてください。

Q. チャンネルの切り換えに時間がかかる
A. ●アンテナで受信した信号を画面上に表示するための処理を行っています。そのため、チャンネルや入力の切り換えに3秒程度かかります。

Q. 映像の上下に黒い帯が表示される
A. ●16:9の放送を4:3のテレビで視聴する場合、上下に黒い帯が表示されます。リモコンの「画面モード」で変更できます。

Q. 特定のチャンネルを見ることができない
A. ●アナログ放送で見ていた放送局を見ることができないときは、アンテナの設置方向の変更や、改修工事をする必要があります。本機をお買い求めいただいた販売店または、電器店にご相談ください。
●UHFとその他の放送(BS放送など)が混合された放送波を受信している場合、特定のチャンネルを受信できないことがあります。この場合は分波器を使用して接続してください。

Q. チャンネルスキャンに失敗する
A. ●お住まいの地域が受信エリア内か確認してください。
詳しくは「社団法人地上デジタル放送推進協会(Dpa)」のウェブサイトの「放送エリアのめやす」をご覧ください。ただし、受信エリア内でも、電波が弱い地域であったり、アンテナケーブルの接続や分配・分波が正しく行われていない場合は受信ができません。

Q. 音声が出ない
A. ●テレビの音声が極端に小さい、または、消音になっていないか確認してください。
●本機とテレビとの音声端子が正しく接続されているか確認してください。

Q. 視聴している最中に勝手に待機状態になる
A. ●無操作自動電源オフの設定が［オン］になっている場合は、［オフ］にしてください。

Q. リモコンの操作ができない
A. ●リモコンの操作範囲内で操作してください。本体の前面に向けてリモコンを操作してください。
●電池の極性（+、−）が正しいか確認してください。
●リモコンの電池を交換してください。

Q. メニュー画面が消えない
A. ●リモコンの[メニュー]をもう一度押すと、メニュー画面が消えます。

Q. チャンネル番号が画面から消えない
A. ●リモコンの［画面表示］を押すと、表示が消えます。

Q. 字幕が表示されない
A. ●リモコンの［字幕切換］を押してください。
※番組に字幕が含まれていない場合、表示されません。

Q. 文字スーパーが表示されない
A. ●文字スーパーは地震や災害などの速報に用いられることが多いため、常に表示されているものではありません。

Q. 番組表が更新されない
A. ●番組表をリモコンを使って取得してください。「番組表」を表示し、「番組表メニュー」→「番組表情報取得」から取得できます。

Q. 本体が熱くなる
A. ●本体内部の放熱のため、本体が熱くなることがありますが故障ではありません。

205000093-0

各部の名前と機能

本機で利用できるサービス			
地上デジタル放送	○	EPG（電子番組表）	○
BSデジタル放送	×	字幕放送	○
110度CSデジタル放送	×	データ放送（双方向サービス）	×

電源ボタン

本機の電源を入/切します。

※テレビの電源と本機の電源は連動していません。テレビを視聴しないときは、テレビと本機の両方の電源を切ってください。

電源ランプ

本機の状態を示します。

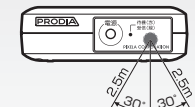
ランプの光り方	本機の状態
緑	視聴中(電源/入)
赤	待機中(電源/切)
赤(点滅)	内部処理中

※電源ランプは正面以外の角度から見ると、点滅状態や色を確認しにくい場合があります。

※電源ランプが赤色に点滅している間は内部処理中のため、本機の電源を入れたり、ACアダプタを抜いたりしないでください。

リモコン受光部

リモコンの信号を受信します。

リモコンの操作範囲

正面　約7m
左右30°　約2.5m
上下15°　約2.5m

画面表示 現在、視聴している番組の情報を表示します。

メニュー メニューを表示します。
※詳しい機能については、下記の表を参照してください。

番組表 番組表を表示します。
※初めて視聴するときは、番組表が表示されていない放送局があります。その放送局を一定時間視聴することで番組表情報を取得できます。

裏番組表 裏番組表を表示します。
※詳しい機能については、下記の表を参照してください。

チャンネルを切り換えます。

電源 本機の電源を入/切します。
※このリモコンは本機専用です。テレビの操作はできません。

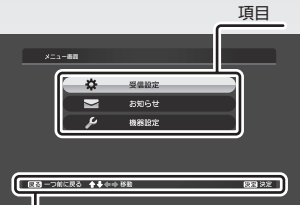
画面モード 画面モードを切り換えます。

字幕切換 字幕を切り換えます。

音声切換 音声を切り換えます。

メニュー内で選択や決定、戻るなどの操作をします。

メニュー

各種設定の変更や、情報の確認をするための画面です。

項目

操作ガイド

リモコンのボタンと対応しています。表示されているボタンを押すと操作できます。

受信設定		
アンテナ設定		受信レベルを表示します。
リモコンボタン割り当て		チャンネルをリモコン番号に割り当てます。
自動チャンネルスキャン		チャンネルを自動でスキャンします。
簡易テスト		B-CASカードの挿入が、正常かどうかをテストします。
お知らせ		
本機からのお知らせ		本機のソフトウェアの更新に関してのお知らせを確認します。
放送局からのお知らせ		放送局からのお知らせを確認します。
機器設定		
機器情報表示		本機のソフトウェアのバージョン情報と、B-CASカードの情報を確認します。
視聴設定	字幕切換	字幕表示の設定を切り換えます。
	映像切換	複数の映像がある番組で、映像を切り換えます。
	文字スーパー	文字スーパー対応番組での表示を設定します。
	緊急放送自動切換	緊急警告放送を自動で表示するかどうかを切り換えます。
	無操作自動電源オフ	約3時間操作がない場合、自動で待機状態に切り換えます。
出力設定	画面モード	画面の表示モードを切り換えます。
設定初期化		本機の設定を初期化します。

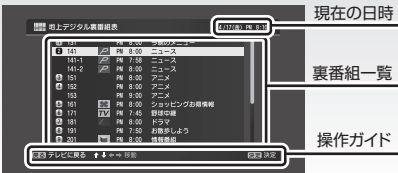
裏番組表

現在放送中の番組の一覧が表示されます。

※番組内容が表示されないときは、番組表を手動で取得してください。「番組表」を表示し、「番組表メニュー」→「番組表情報取得」を選択すると取得できます。

現在の日時

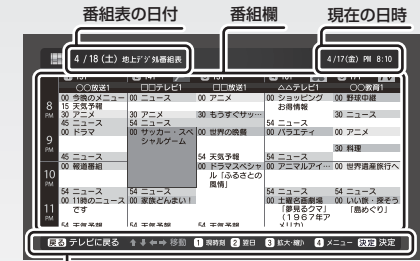
裏番組一覧

操作ガイド

番組表（EPG）

現在から7日先までの番組表を見ることができます。

※番組表は1日に2回(4時37分と16時37分)自動更新されます。リモコンまたは本体の電源ボタンで、電源を切って待機状態にしておいてください。

番組表の日付　番組欄　現在の日時

操作ガイド

リモコンのボタンと対応しています。表示されているボタンを押すと操作できます。

番組表メニュー

リモコンのチャンネルボタン[④]を押すと表示されます。

番組記号一覧	番組表で使われている記号の説明を表示します。
番組表情報取得	最新の番組表を取得します。
代表チャンネル / マルチチャンネル	地上デジタル放送では1チャンネル分の周波数で最大3番組までを同時に放送することができます。 1チャンネル分の番組欄の表示を、3番組(マルチチャンネル)または、代表の1番組(代表チャンネル)に切り換えます。

使用上のご注意

■本製品は一般家庭用に設計・製造されています。一般家庭用以外（長時間の使用、車両、船舶などへの搭載）で使用すると、故障の原因となります。

■本製品は日本国内での使用を前提に設計、開発されています。海外での使用は保証いたしかねます。

■本製品は、社団法人電波産業会（ARIB）が定める規格に準拠した仕様になっています。将来、規格の変更があった場合は、予告なしに仕様を変更する場合があります。

■本製品とお持ちの機器を接続して録画や録音する場合、個人で鑑賞する場合のみお楽しみいただけます。
著作権法上、権利者に無断で使用することは禁止されています。

■アナログテレビに接続することを前提とした製品のため、仕様上、地上デジタル放送本来の画質・音質は再現できません。

■本製品とお持ちの機器を接続して録画する場合、本機の不具合等により、録画できなかったときなどの補償はいたしかねます。

■本製品の不具合により視聴できなかった場合や、ソフトウェアの更新により、情報が消失した場合などの補償はいたしかねます。

■通電状態でのB-CASカードの抜き差しにより、映像、音声、その他の情報が受信できなかった場合の補償はいたしかねます。

■B-CASカードを紛失、破損などされた場合は、B-CASカードのカスタマーセンターにお問い合わせください。

■本製品1台につき1台のテレビ（受像機器）で使用できます。2つ以上の受像機器を接続して、使用することはできません。

安全上のご注意

⚠警告 以下の注意事項は、火災・感電・破裂などにより、死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- **以下の場合、すぐにACアダプタをコンセントから抜く**
  - ・煙が出たり、変な匂い、異音がするとき
  - ・内部に水や異物が入ったとき
  - ・製品が破損、故障したとき

  火災・感電の原因となります。修理・点検は、本機をお買い求めいただいた販売店または、ユーザーサポートセンターにご連絡ください。
- **ACアダプタが発熱したり、コードが傷んだりしたときは、すぐに電源を切り、ACアダプタが冷えたのを確認してからコンセントを抜く**
  火災・感電の原因となります。本機をお買い求めいただいた販売店または、ユーザーサポートセンターに点検をご依頼ください。
- **本機の上にものを置かない**
  内部温度が上昇したり、液体や金属類が内部に入ると、火災・感電・故障の原因になります。
- **振動や衝撃がある場所や、傾斜しているなど、不安定な場所に置かない**
  倒れたり、落ちて故障やけがの原因となります。
- **日本国内で使用してください**
  故障の原因となります。
- **内部に異物を入れない・さわらない**
  金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入ったり、手を入れたりすると、火災・感電の原因になります。
- **修理・改造・分解はしない**
  火災・感電の原因となります。点検・修理は本機をお買い求めいただいた販売店または、ユーザーサポートセンターにご依頼ください。
- **水にぬらさない**
  火災・感電の原因となります。
- **使用する時は必ず付属のACアダプタを使用し、100Vのコンセントに、確実に差し込む**
  火災・感電・故障の原因となります。
- **付着した埃は定期的に掃除する**
  火災の原因となります。ACアダプタを抜いてから掃除してください。
- **通電中にふとんをかけたり、暖房器具の近くに置かない**
  火災・故障の原因となります。
- **屋外アンテナの設置や工事は専門業者に依頼する**
  感電やけがのおそれがあります。設置・工事は本機をお買い求めいただいた販売店または、電器店に相談してください。

⚠注意 以下の注意事項は、感電・その他事故などにより、けがをしたり周辺の物品に損害を与える可能性があることを示します。

- **直射日光が当たったり、極度に温度が高い場所に置かない**
  火災や故障の原因となります。
- **湿気・油気・埃の多い場所に置かない**
  火災・感電の原因となります。
- **風通しが悪い場所や引火の恐れがある場所に置かない**
  内部温度が上昇し、火災・故障の原因となります。
- **本機を移動させるときは、接続しているケーブル類をすべてはずす**
  ケーブル類が傷ついたり、火災・感電・故障の原因となります。
- **小さなお子様の手が届く場所に設置しない**
  けがの原因になります。
- **本機の電源を入れる前はテレビの音量を最小にする**
  突然大きな音が出て、聴力傷害などの原因になることがあります。
- **長期間使用しないときは、ACアダプタをコンセントから抜く**
  ACアダプタに埃がたまり、火災や感電の原因になります。
- **電池の取り扱いは以下のことを守る**
  - ・指定以外の乾電池は使用しない
  - ・正しい極性（＋／－）でセットする
  - ・使用推奨期限が過ぎた乾電池や、使い切った乾電池は使用しない
  - ・種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を併用しない

  液もれや破裂などによって、やけど・けがの原因となることがあります。液には直接触れず、皮膚についたりしたときは、きれいな水でよく洗い流し、直ちに医師に相談してください。
- **ぬれた手で抜き差ししない**
  感電の原因となることがあります。

表示されている記号について

⃠ 行為の**禁止（してはいけません）**を示します。　❗ 行為の**指示（必ずしてください）**を示します。

故障かな？と思ったら

よくあるお問い合わせを、本書の「困ったときは」に掲載していますので、参考にしてください。
また、弊社ホームページ(http://www.pixela.co.jp/)にも最新の情報を掲載しています。それでも解決しない場合は、弊社ユーザーサポートセンターへお問い合わせください。

保証期間経過後、保証外修理の場合

修理することで使用できる場合は、ご希望により有償で修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造終了後5年です。補修用性能部品の最低保有期間を過ぎた場合でも、故障箇所によっては修理が可能な場合がありますので、お買い求めいただいた販売店または、弊社ユーザーサポートセンターまでご相談ください。

製品保証書について

保証書は、パッケージ裏面に印刷されています。修理の場合、必要になりますので大切に保管してください。

本製品は当社品質検査に合格したものです。万一、保証期間内での正常な使用状態にもかかわらず、故障が発生した場合、本書記載の保証規定に基づき無償修理を行います。
保証書は、保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無償修理をお約束するものです。したがって、保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

1. 保証期間内において、取扱説明書等にしたがった正常な使用状態にもかかわらず、故障が発生した場合、保証規定に基づき無償修理をいたします。故障発生の場合には、まず、お買い求めいただいた販売店または弊社ユーザーサポートセンターへお問い合わせください。
2. 保証期間内にあっても、お客様の取扱いの不備、操作間違い等が原因による故障は、原則として有償修理とさせていただきます。
3. 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い求めいただいた販売店、または弊社ユーザーサポートセンターへお問い合わせください。
4. お買い上げ年月日、販売店名の記入捺印がない場合は、別途、購入日を証明する書類(レシート、納品書等)の添付が必要となります。ご確認のうえ、記入捺印のない場合は、販売店にお問い合わせください。
5. 保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。
6. 保証書は日本国内でのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

保証規定

1. 保証期間内にあっても次の場合は有償修理となります。本規定にしたがい有償修理となりますのでご注意ください。
   a) お買い上げ年月日が確認できない場合、また、販売店名、販売店記入のない場合
   （※オンライン購入の場合は、お買い上げ日を証明する書類（納品書等）が必要になります。）
   b) 保証書の提示がない場合、また保証書を書き換えた、所定事項に記入がない場合
   c) 操作上の誤り、他の機器との誤った接続、弊社によらない修理や改造による故障および損傷
   d) お買い上げ後の輸送、移動時の取り扱いが不適当なために生じた故障および損傷
   e) 火災、風水害、地震などの天災、異常電圧による故障および損傷
   f) 使用中、ケース等に生じる傷などの外観上の変化
   g) 消耗品（電池等）および付属品を取り換えた場合
2. 保証期間内でも製品を弊社へ送付された場合の送料および諸掛りにつきましては、お客様の負担となります。なお、送付の際は適切な梱包のうえ、紛失防止のために受け渡しの確認できる手段（簡易書留や宅配など）をご利用ください。
3. 本製品の故障および故障状態での使用により生じた直接、間接の損害につきましては、弊社はその責任を負いかねます。
4. 修理受付後、弊社において障害が再現できない場合は、交換、修理をいたしかねる場合があります。
5. 修理によって交換された不良品の所有権は、当社に帰属するものとし、交換した部材に関するデータ等の内容については一切の責を負わないものとします。
6. 保証期間経過後の修理につきましては、やむを得ない事情により、お客様へ事前通知なしに使用部品などを変更する場合があります。

株式会社ピクセラ
〒556-0011
大阪府大阪市浪速区難波中 2-10-70
パークスタワー 25F

株式会社ピクセラ　ユーザーサポートセンター

0570-02-3500 ※携帯電話もご利用できます。
受付時間 :10 時から 18 時 (年末年始、祝日除く)
※PHS からおかけの場合や、ナビダイヤルをご利用できない場合
TEL：06-6633-2990　FAX：06-6633-2992